

VTV Express is a flyer issued by VTV Japan Co., Ltd., featuring valuable information on visual communication for its distributors.

MAXHUB× ヤマハ ADECIA で広がる会議室ソリューション 「届かない声」を拾う改善方法



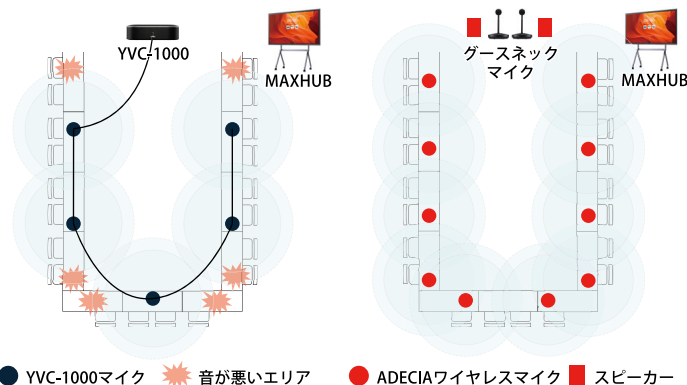
電子黒板・MAXHUBを設置した会議室で、音声品質の課題を解決するためにヤマハ製ADECIAのワイヤレスマイクを導入。既存のマイクシステム・YVC-1000ではカバーしきれなかった集音範囲を補い、快適な音声環境を実現したパートナー様の事例をご紹介します。

集音範囲と構成図

YVC-1000 のマイク 5 台（最大）で集音範囲を拡張したが全席をカバーできず音が拾えない場所があったため、さらに拡張が可能な ADECIA で集音範囲を拡張。

【Before】
YVC-1000: マイク 5 台（最大）で集音

【After】
ADECIA: ワイヤレスマイク 10 台 + 2 台



VTVジャパンが「ヤマハADECIA」を提案する4つの根拠

会議室の規模や参加人数に応じて柔軟に拡張可能

ADECIA は最大 16 台のワイヤレスマイクを接続できるので、大規模会議室でも用途に合わせた最適な機器構成が可能です。

工事不要でハイスペックな音声拡張が可能

工事不要の機器構成で導入の手間を最小限に抑えつつ、ビジネス仕様の製品として高品質でクリアな音声環境を実現します。

ワイヤレスで美しい会議室レイアウトを実現

ADECIA はワイヤレスソリューションが充実しており、配線が不要なため、マイクが複数あっても空間の美観と安全性の両立が可能です。

同メーカーで機器構成できコストパフォーマンスも良好

音響機器に特化したヤマハならではの豊富なラインナップから、低コストで統一された機器構成を実現できます。

オンライン会議に関するお問い合わせはこちらまで



VTVジャパン株式会社
<https://www.vtv.co.jp>

<東京オフィス> 〒102-0073 東京都千代田区九段北1-11-11 第2フナトビル6F
代表番号.03(5210)5021 FAX.03(5210)5022

<大阪オフィス> 〒541-0048 大阪市中央区瓦町4-5-9 井門瓦町ビル5F

2025.06



【音声改善事例】なぜ、MAXHUBにYVC-1000で音声拡張したのに音が悪い？

販売店A社様では、顧客企業より「MAXHUBを使用しているが、内蔵のマイク・スピーカーでは会議室の遠くに座っている人の声が聞こえにくく、音声品質に不満がある。改善のためにヤマハのマイクスピーカーYVC-1000を導入し、最大拡張数であるマイク5台を接続したが、それでも音の悪さが解消されず困っている」とご相談を受けていました。A社様では独自に検証を行いました。明確な原因の特定には至らず、対応に苦慮されていました。そこで弊社へご相談をいただき、現地にて詳細な調査を実施しました。

調査の結果、YVC-1000本体と拡張マイク5台（最大）が適切に設置されており、スペック上は問題がないように見受けられました。しかし、実際には以下の課題が明らかになりました。



問題・課題

YVC-1000で拡張したが音が悪い

音の悪さの原因：マイク（入力）

会議室の環境下での集音範囲がメーカー推奨範囲より狭く、集音できない場所があった

音の悪さの原因：スピーカー（出力）

スピーカーは本体内部のみを使用しており、会議室の広さに対して出力が不十分だった

上記の課題を改善するソリューションとして、ヤマハの会議室向け音響システム「ADECIA」のワイヤレスソリューションを提案しました。ADECIAのワイヤレスソリューションは最大で16台のマイクを接続できます。卓上マイク10台と会議進行者用にグースネックマイク2台を用意することで、これまで拾いきれなかった話者の声も確実に集音し相手に届けることができます。ワイヤレス対応なので、マイクの台数が増えてもケーブルで景観を損ねることなく柔軟に設置でき、ケーブル由来のトラブルも回避できます。併せて会議室の規模に適した音出力ができる同メーカーのスピーカーと組み合わせることで、より高い互換性と安定運用を実現します。今回のシステムは設置工事不要、コスト面でも他社構成より安価であることもメリットとして挙げられます。

本提案に対しA社様からは、「現地調査に基づき、原因を的確に分析したうえでの提案は非常に説得力がありました。安心してお客様にご案内できます」とご評価いただきました。

ADECIA ワイヤレスソリューション「RM-Wシリーズ」のご紹介

「RM-Wシリーズ」は、最大16台のマイク接続が可能なヤマハのワイヤレスマイクシステムです。

配線不要で設置が簡単、会議室に合わせた柔軟な運用が可能です。話者の声を明瞭に集音し、快適な会議環境を実現します。

※ADECIAはワイヤレスソリューションの他、シーリングソリューションやテーブルトップソリューション、プロセッサー、スイッチ、各種スピーカーなど、豊富なラインナップを取り揃えています。



1.9GHz帯の
DECT方式を採用



用途で選べる
豊富なラインナップ

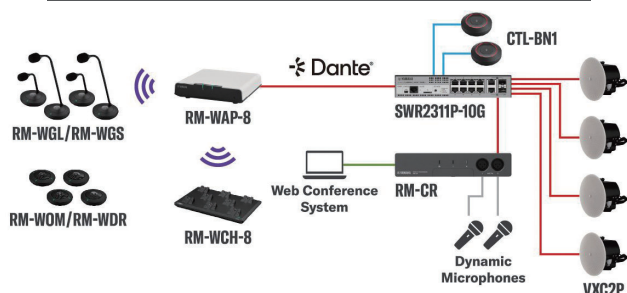


配線がシンプルに
Dante標準対応

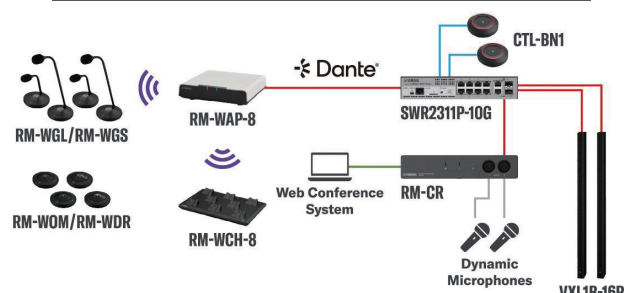


連続運用時間が
最大約20時間

構成例：RM-W+シーリングスピーカー



構成例：RM-W+ラインアレイスピーカー



ワイヤレスソリューション RM-Wシリーズ ラインナップ



RM-WDR
ワイヤレス指向性テーブル
トップマイク



RM-WOM
ワイヤレス無指向性テーブル
トップマイク



RM-WGS/WGL
ワイヤレスグース
ネックマイク



RM-WAP-16/8
16ch/8chワイヤレス
アクセスポイント



RM-WCH-8
マイク充電
ステーション

その他 ラインナップ

SWR2311P-10G
インテリジェントL2スイッチ

RM-CR
シグナルプロ
セッサー

CTL-BN1
コントロー
ラー

VXC2P
シーリング
スピーカー

VXL1B-16P
スピーカー

他にも会議室向けのAV設備構成例を多数ご紹介しています！

オンライン会議室向けAVシステム構成例 <https://www.vtv.co.jp/solution/av-integration/kosei.html>

